



ライフプランナー
相続診断士

土屋 敬 (つちや たかし)

山形生まれ。退職金の活用や老後資金の準備、マイホームの購入・改築時の資金計画、相続対策等、年間200世帯以上のライフプランニングを行なっている。好きなものは「ビール」と「美味しい食べ物」。ファイナンシャルプランナー、トータル・ライフ・コンサルタント、住宅ローンアドバイザー等。2016 MDRT 成績資格会員(11~)。



数字で見るセカンドライフ

今月は

10億3551万円

「自分は大丈夫」と思っていませんか？ 被害者の1/3は、70代の方です。

皆さんは現金10億円がどのくらいの重さか、ご存じですか？1万円札1枚の重さが約1グラム。それが10万枚ですので、約100キログラムになります。今年『楽天Koboスタジアム宮城』に設置された観覧車の総工費が2億円ですので、5基購入できます。さて、何の数字でしょうか？

正解は、昨年1年間に宮城県内で発生した特殊詐欺の被害額です(※)。平成25年に約5億円だった被害額が、平成26年には一気に倍増し、10億円を突破。昨年は10億3551万円と、過去最悪を更新しました。今年に入ってからも、5月末までの時点で約2億9000万円の被害が発生しています。被害者の7割が60歳以上(60代11%、70代33%、80代26%)で、しかも6割以上が女性。送金方法としては、ATMでの振込と手渡し半数以上を占めており、昨年秋からコンビニエンスストア等で購入する電子マネーのギフトカードによる被害が増加しているそうです。

県内だけで10億円もの被害が発生しているなんて…。その規模の大きさに、私は正直驚きました。専門家の方に話を伺った

ところ、年々巧妙化している詐欺被害を防ぐには、周囲の協力が必要不可欠なのだそうです。実際に銀行窓口での振込は、金融機関での声掛けが強化されたため、件数も被害額も減少しています。そして私たち自身が気軽にできる対策も。例えば、離れて暮らしている両親に毎週電話をかける。お互いの声を聞き、近況を話すだけでも、被害を防ぐ効果があるそうです。何かあったらすぐに相談できる体制を整えておくことが大事だと、痛感しました。

私はライフプランナーという仕事柄、相続のご相談を受ける機会が多く、その度に親子で話をする難しさを感じています。特にお金の話は、家族だからこそ難しいですよ。『親子は外国人と思って話しなさい』という人さえいます。外国人だと思えば、相手に伝わるようにゆっくり話すことが苦にならない。重要な話をするときには、通訳が必要だという意味です。家計の専門家として、親子の間をつなぐ通訳(橋渡し役)として、ライフプランナーを活用していただけたら嬉しいですね。

※出典：宮城県警察本部発表「平成28年5月末の特殊詐欺被害認知状況」

■お問い合わせ先

ソニー生命保険株式会社

仙台ライフプランナーセンター第2支社 第3営業所
ライフプランナー 相続診断士 **土屋 敬** (つちや たかし)
〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡4-2-3 仙台MTビル15F
募集文書登録 SL16-3630-0079

☎022-296-5472 (平日9:00~17:30)

takashi_tsuchiya@sonylife.co.jp 携帯電話 090-9538-2463

*ご記入いただきましたお名前・ご生年月日・ご連絡先につきましては、セミナーご出席の確認ならびにソニー生命およびグループ各社の各種商品の情報提供、サービス等のご案内にのみ利用させていただきます。

土屋敬

検索

<http://www.doyakei.com>

無料

りらく読者限定

ライフプラン
個別相談実施中

生命保険の相談だけでなく、将来の生活設計や老後資金準備、退職金の活用、住宅ローン、相続・贈与、資産運用などについてもお気軽にご相談ください。

■申込方法(完全予約制) / 電話・Eメールにて(左記参照)。名前・連絡先・希望日時・主な相談内容をご連絡ください。